

## 入会のご案内

### 会員特典

会誌「粉体工学会誌」が毎月無料で配布されます  
また、英文誌Advanced Powder Technologyや  
本会から刊行される書籍が割引料金で購入できます。

粉体工学会誌に  
論文などを投稿することができます

本会が主催・共催する研究発表会、  
講演会、討論会、シンポジウムなどの行事に  
会員割引の参加費で参加できます

特定の課題についての研究や勉強のための部会、  
研究会、勉強会や、会員の情報交換、研鑽の中から懇親を  
深める各地区の談話会に参加することができます

### 会員の種類と会費について

一般社団法人 粉体工学会の会員は企業会員と研究者から成り立っており、次の種類があります。その中で個人会員、維持会員、賛助会員が「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」上の社員となります。本会会費(年額)は次の通りです。入会金は不要で、会計年度は1月1日から12月31日までです。

会員種別	会費(年額)	資格	会員特典など
維持会員	80,000円 (1口につき)	本会の目的に賛同し、会の運営、維持に 参与する団体	1口につき 春期・秋期研究発表会:5名まで参加費無料 夏期シンポジウム、技術討論会:1名参加費無料 会誌2部配布
賛助会員	70,000円 (1口につき)	本会の目的に賛同し、会の運営、維持に 参与する団体 ※(一社)日本粉体工業技術協会会員であること	
事業所会員	50,000円 (1口につき)	本会の目的に賛同する団体	1口につき 春期・秋期研究発表会:1名参加費無料 会誌1部配布
個人会員	10,000円	本会の目的に賛同する大学、学校、官公庁、 事業所会員、維持会員または賛助会員の いずれかの事業所に所属する個人、 その他、理事会が適当と認めた個人	会誌1部配布
学生会員	5,000円	個人会員の紹介による学生、生徒 およびそれに準ずる個人	会誌1部配布
図書館会員	9,200円 (1口につき)	大学、学校、官公庁に所属する図書館、 その他理事会が適当と認めた公共施設で 上記に準ずるもの	1口につき 会誌1部配布

※維持会員、賛助会員、事業所会員の会費は消費税不課税 ※図書館会員の会費は消費税抜き(消費税を申し受けます。)

名誉会員 本会の運営、事業についてとくに功績があり、総会で承認された個人

### 入会の申し込みについて

粉体関係の技術開発や研究を行っている方、また、粉体に関心をお持ちの方のご入会をお待ちしております。

入会を希望される方は、下記、粉体工学会ホームページにアクセスして頂き入会手続きを行ってください。

理事会の承認と振込完了をもって入会とさせていただきます。

粉体工学会への入会についてのご質問やご不明な点は、ご遠慮なく本部事務局 office@sptj.jp までお問い合わせ下さい。

一般社団法人

# 粉体工学会

The Society of  
Powder Technology, Japan

# 学術的・技術的な研鑽を重ね 未来に貢献する粉体工学会

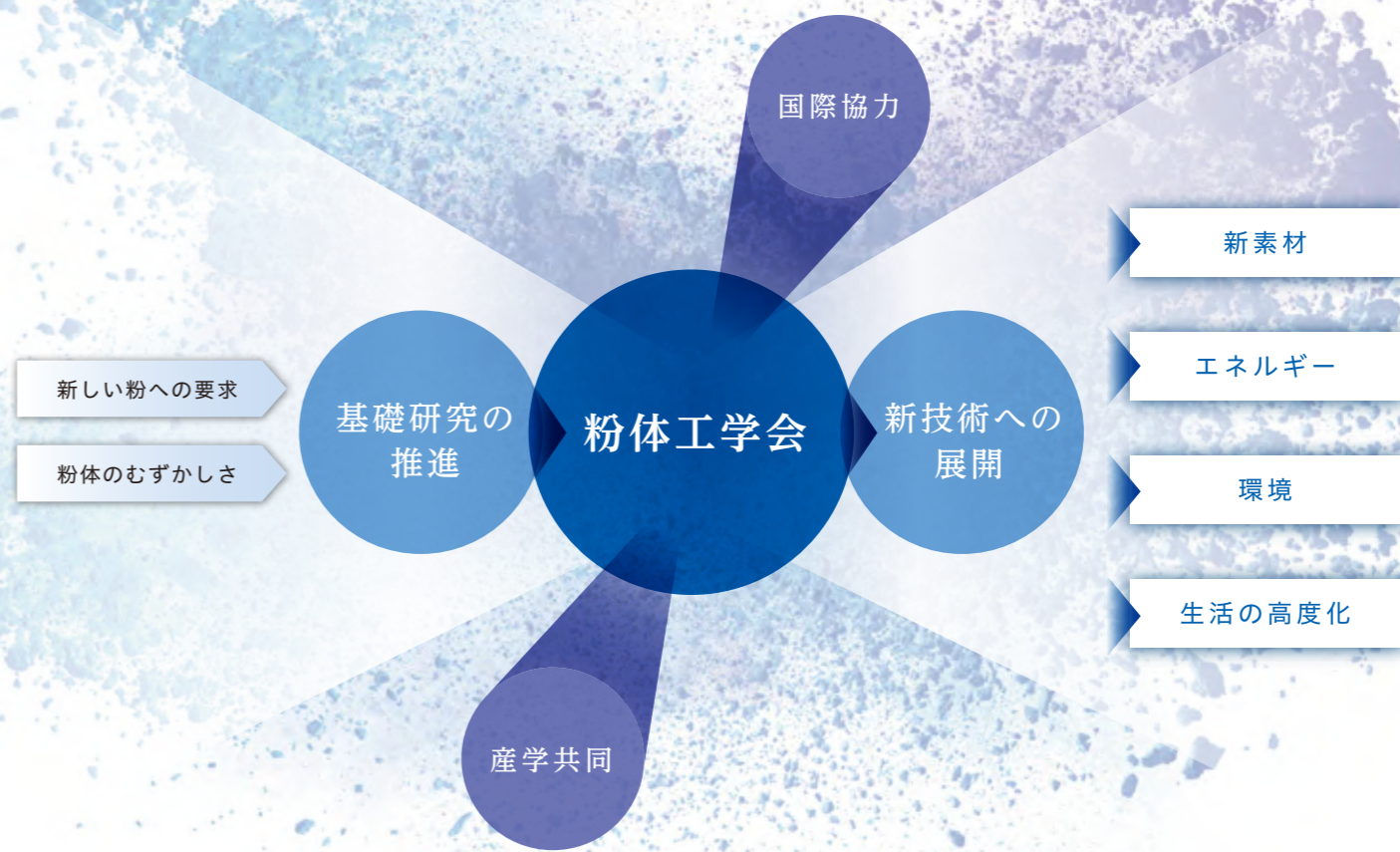
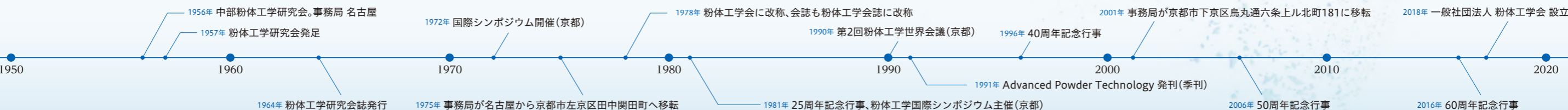
粉体工学とは“粉”に関する研究や技術の開発を行う学問分野です。粉体の物理的・化学的基礎特性の研究と、粉体に関する工学的試験・計測、それを基礎とした粉体の製造、処理操作と装置などを対象としています。

この分野は、これまでは経験的な手法の積み重ねに頼りがちで、工学的に未解決な問題が多く残っておりました。したがって、これからはつねに基礎的な実験あるいは解析に立脚した研究を進めてゆく基礎部門担当者と現場技術者との密接な協力が必要です。

このために、粉体に関わりを持つ科学者、技術者の討論と研鑽の場としての粉体工学会があります。この粉体工学会は、1956年に発足した中部粉体工学研究会が1957年に粉体工学研究会に改称し、さらにその内容の充実にもとまって、1978年学会に改称、2018年に一般社団法人化したものです。本会で

は毎年春秋の研究発表会や技術討論会、夏期シンポジウムなどの各種行事を行います。会誌『粉体工学会誌』は、粉体工学に関する学術雑誌としては、世界で最も長い歴史を持つユニークな存在であり、また英文誌『Advanced Powder Technology』も刊行されています。

粉体工学は、本会のあゆみと同様に新しい学問分野ですが、最近の発展はめざましいものがあります。しかし技術の進歩による高品質・高精度化と、高付加価値化の情勢の中で、粉体に関する要求もますます高度なものとなってきています。このような新しい技術的要求にも対応できるように、粉体工学会では会員相互の学術、技術ならびに経験を交換して粉体に関する知識の向上と発展をはかり、関連学協会と密接な連携をとりながら、生きた学会活動を積極的に続けています。粉体に関わりのある、あるいは関心のある方々が一人でも多く粉体工学会に加入されることを期待しています。



## 学会活動

### 部会・研究会・勉強会・ワークショップ

定例行事のほかに、講演、セミナー、見学、共同研究など自由に多彩な活動を行っています。社会や時代の要請に応じて、新しい部会や研究会などの新設や再編成が行われることもあります。

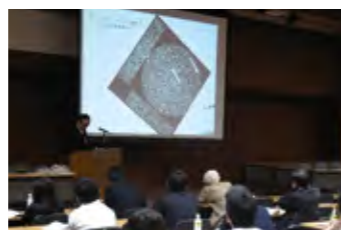
- 製剤と粒子設計部会
- 集塵技術の多機能化研究会
- 粉砕の高度利用研究会
- 粉体材料設計研究会
- 計算粉体力学研究会
- ※掲載されている活動は一部です。



### 地方談話会

各地区ごとに会員相互の研鑽と情報交換の場として地方談話会があります。

- 北海道
- 東北
- 関東
- 中部
- 西日本



### 定例行事

3月	定時総会
5月	春期研究発表会 粉体工学イブニングセミナー
6-9月	技術討論会
7-9月	夏期シンポジウム
10-11月	秋期研究発表会

### 国際交流活動(国際会議)

下記の国際会議が定期的開催されています。

- ICCCI  
(Int'l Conf. on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials)
- 粉体工学世界会議  
(World Congress on Particle Technology)
- アジア粉体工学シンポジウム  
(Asian Particle Technology Symposium)

### ダイバーシティ委員会

ダイバーシティ委員会活動を通じて、粉体工学、粉体技術分野での人材育成を図り、粉体工学の発展と、多様性に富んだ豊かで活力ある社会の形成に貢献することを目的とします。

## 出版物

### 定期刊行物

- 粉体工学会誌
- Advanced Powder Technology

### 書籍出版物

- 粉体工学ハンドブック
- 粉体工学叢書シリーズ
- すぐに役立つ粒子設計・加工技術
- 粉砕・分級と表面改質
- 粉体工学用語辞典第2版
- 粉体分析講座
- 粒子設計工学  
新素材開発のキーテクノロジー
- 粉体シミュレーション入門 など

